

経営比較分析表（令和4年度決算）

香川県 丸亀市

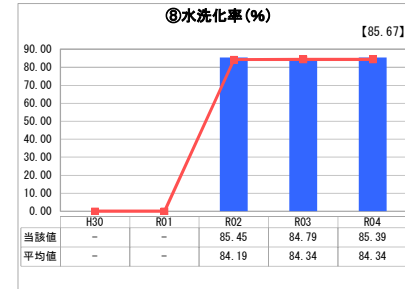
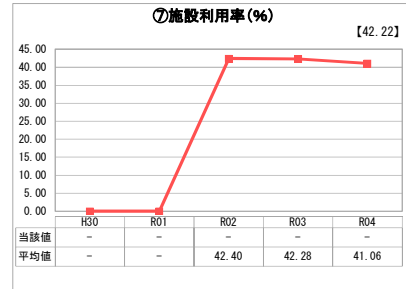
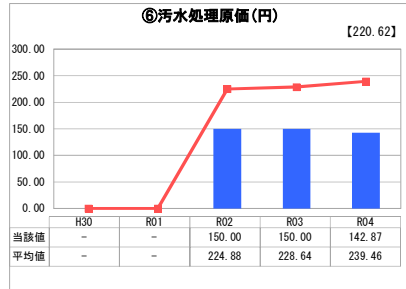
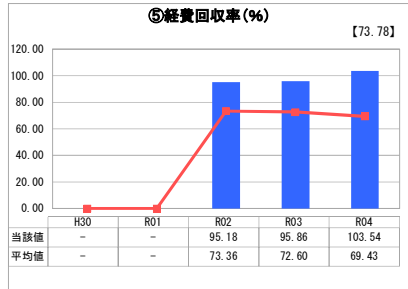
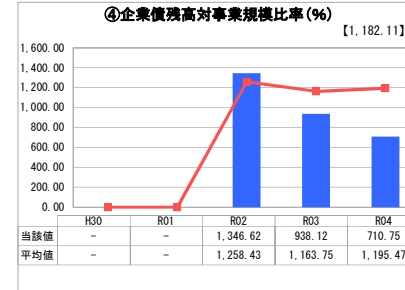
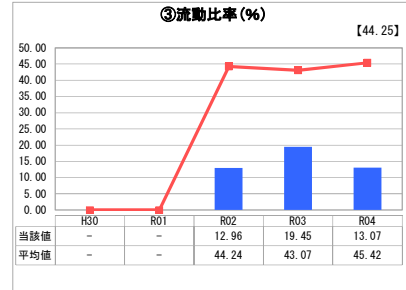
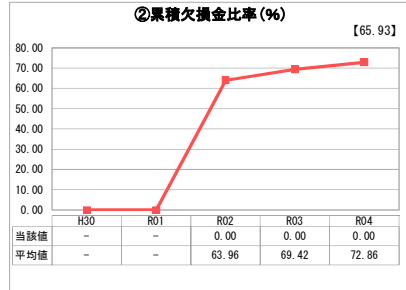
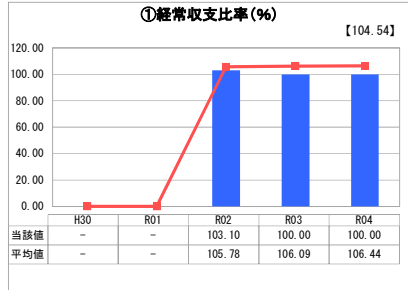
業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	57.39	3.19	83.33	2,530

人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
111,575	111.83	997.72
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,552	1.39	2,555.40

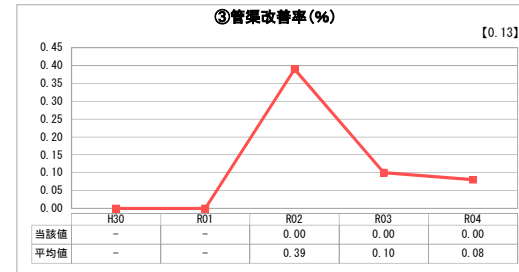
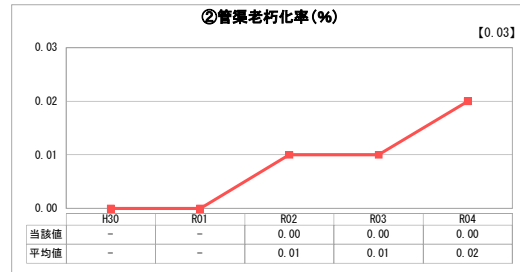
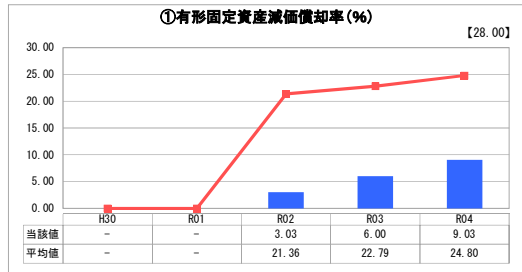
グラフ凡例

- 当該団体値（当該値）
- 類似団体平均値（平均値）
- 令和4年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

一般会計からの繰入金により経常収支比率は100%を維持しているものの、類似団体平均値よりは低い状況である。汚水処理原価については、類似団体平均値を下回っていることから、比較的効率的な汚水処理が実施されているものと思われる。また、使用料の改定を行った結果、経費回収率が前年度よりも改善し100%を超えることとなり、令和4年度については、使用料収入で汚水処理費を賄うことができた。

流動比率については類似団体平均値よりも低く抑えられているが、使用料収入に対して高い比率となっている。また、有収水量は減少傾向にあることから、継続的な経費削減策が必要である。

企業債残高対事業規模比率については類似団体平均値を大幅に下回っているものの、未払金、企業債償還金についてそれぞれに財源を見込んでいるため、支払能力には問題はない。

施設利用率については、中讃流域下水道へ接続しているため終末処理場を有しておらず、該当する指標はない。

水洗化率は、3カ年（令和4年度～令和6年度）の水洗化促進活動計画の推進により、類似団体平均値をわずかに上回ることができているが、今後も下水道への接続依頼を継続することにより、更なる水洗化率の向上に努めていく。

2. 老朽化の状況について

有形固定資産減価償却率が類似団体平均よりも大きく下回る要因については、令和2年度より地方公営企業法の一部適用となる際に各固定資産の取得価格を、その時点での残存価格で計上したことによるものである。供用開始から約20年と比較的新しいことから、管渠老朽化率は低く、管渠改善は行っていない。今後も、事業計画に基づき、管渠の新設工事を実施していく。

全体総括

供用を開始してから比較的新しいため、主に事業計画に基づく管渠の新設工事を行っている。中讃流域下水道へ接続し、独自で終末処理場を持たないことから、維持管理費用や建設費用が低く抑えられているため、経費回収率や汚水処理原価は類似団体平均値より良好である。しかし、経営状況は、経常収支比率が100%を上回っているものの、一般会計からの繰り入れにより賄われている部分が大いいため、安定的な状態であるとは言えない。また、経費回収率も100%を上回っているが、人口減少等により有収水量は減少傾向にあることから、継続的な改善が今後も必要である。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。